

# 漁海況情報

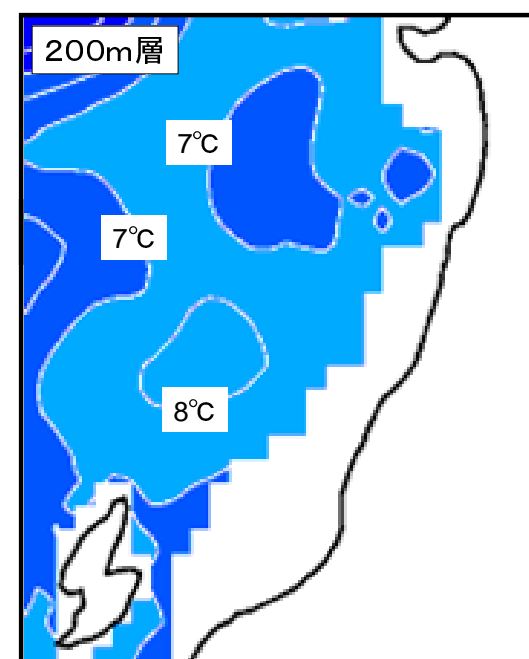
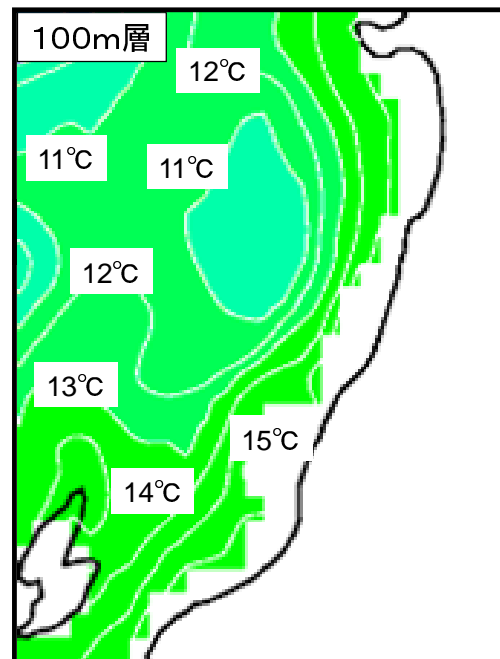
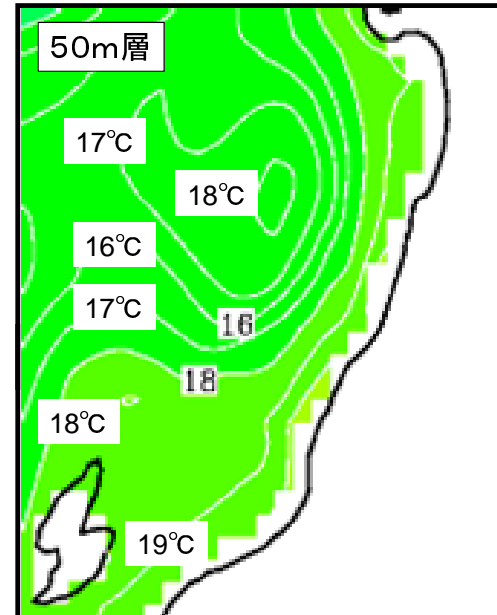
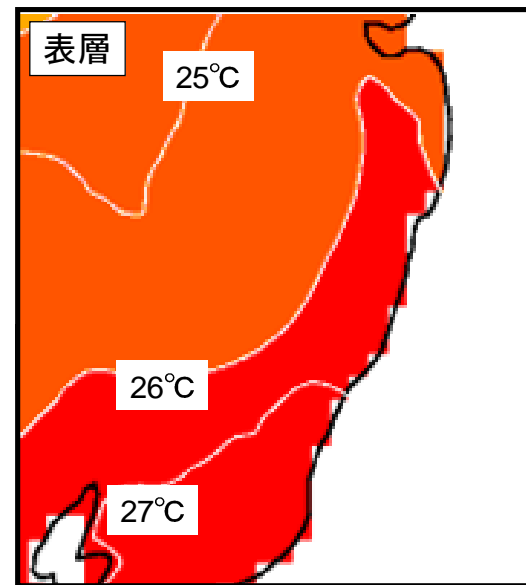
第518号(平成27年8月7日発行)

発行:山形県水産試験場 〒997-1204 鶴岡市加茂字大崩594  
 TEL0235(33)3150 FAX0235(33)0379  
 ホームページ: <http://www.pref.yamagata.jp/ou/norinsuisan/147010/>

- 7月の地先水温は、鶴岡市加茂(水産試験場)、鶴岡市三瀬(栽培漁業センター)ともに「**平年並み**」でした。
- 国立研究開発法人水産総合研究センターは、「平成27年度第2回日本海スルメイカ長期漁況予報」と「平成27年度大型クラゲ情報 第2報」を発表しました。  
 スルメイカ・・・本州北部日本海は、今年も近年同様に漁場が形成されにくい  
 大型クラゲ・・・現時点での分布水準は昨年同期よりも多いと考えられる

## 水温分布図(8月上旬)

\* 日本海海況予測システム(JADE)の8月3日再現画像を改変。



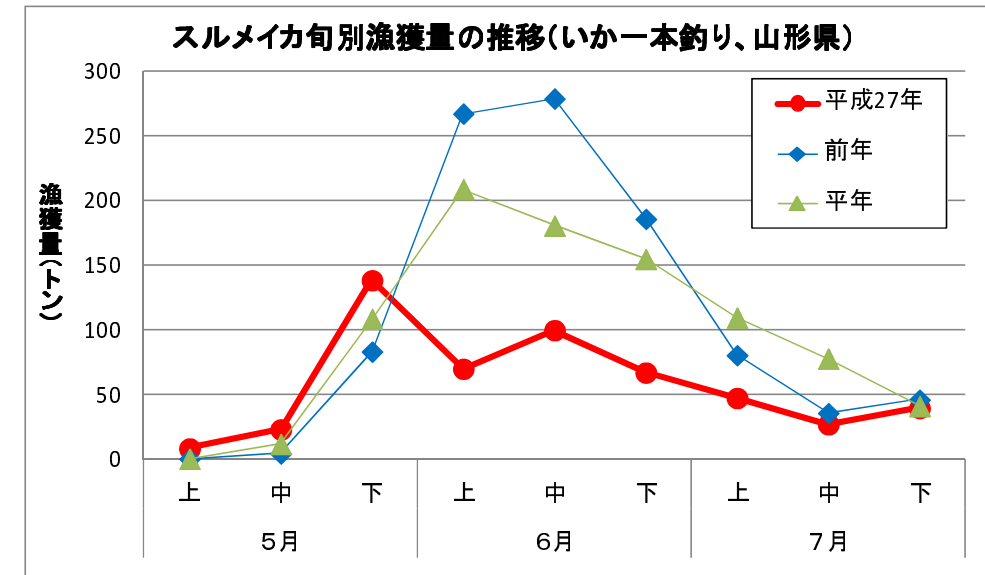
地先平均水温(7月)

単位:°C

場所	水温	前年差	平年差	評価
水産試験場(鶴岡市加茂港内)	23.8	-0.6	+0.6	平年並み
栽培漁業センター(鶴岡市三瀬地先)	22.5	-1.1	+0.2	平年並み

## 1 沿岸スルメイカ漁の状況

- 5~7月までの本県の漁獲状況は、延べ917隻(前年比80%、平年比86%)で、重量518トン(前年比53%、平年比58%)となっています。
- 5月の漁期始めは平年を上回ったものの、6月以降は平年を下回りました。



## 2 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報

水産研究総合センターは、7月27日に、「平成27年度 第2回 日本海スルメイカ長期漁況予報」を発表しました。

- 今後の見通し(平成27年8月~12月)

### 本州北部日本海側

- 来遊量・漁況：前年および近年平均を下回る。
- 漁期・漁場：今年も近年同様に漁場が形成されにくい。

## 3 大型クラゲ情報

国立研究開発法人水産研究総合センターは、8月3日に、「平成27年度大型クラゲ情報 第2報」を発表しました。

- 黄海での目視調査の結果(7月22日~24日)  
前年同期の結果より多い。
- 対馬海峡西水道での目視調査の結果(7月22日)  
前年同期の結果より少ない。
- 東シナ海での目視調査の結果(7月17日~20日)  
前年同期の結果より多い。
- 大型クラゲによる漁業被害は夏季から秋季にかけて発生します。**現時点の分布水準は昨年同期よりも多いと考えられ、黄海全域における分布密度は我が国沿岸の定置網で数十~数百個体の入網が認められた平成24年及び25年とほぼ同水準です。**大型クラゲが今後、日本沿岸及び沖合水域にどの程度出現するかは現時点では不明な状況であり、引き続き大型クラゲの出現状況をモニタリングし、出現状況に関する情報提供を行ってまいります。

# 7月の漁況

- 延べ操業隻数は3,669隻で昨年並みであったものの、総漁獲量は510トンで昨年比78%でした。
- 採貝藻漁業の漁獲量は65トンで昨年比69%でした。アワビ、サザエ、イギスとモズクは昨年を上回り、イワガキとアラメは昨年を下回りました。
- 定置網漁業の漁獲量は14トンで昨年比57%でした。ブリ類、アジとウマヅラは昨年を下回りました。
- はえなわ漁業の漁獲量は13トンで昨年比73%でした。クロソイは昨年を上回り、タイ類は昨年を下回りました。
- その他の漁業では、さし網漁業のキス、一本釣漁業のメバル類は昨年を上回り、いか一本釣漁業のスルメイカ、さし網漁業のクルマエビとサザエ、ごち網漁業のタイ類は昨年を下回りました。

\* 昨年比は平成22～26年までの平均値と比較した値です。

## 全漁業支所別漁獲量

単位: 隻・kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ業隻数	241	553	706	248	549	407	263	702	3,669	110%	98%
漁獲量	18,065	56,579	254,283	85,085	29,851	26,942	8,157	31,349	510,311	78%	78%
前年比	88%	116%	58%	149%	110%	115%	145%	90%	78%		
昨年比	59%	100%	73%	106%	74%	93%	110%	55%	78%		

## 採貝藻漁業

単位: 隻・kg

支所	吹浦	飛島	酒田	加茂	由良	豊浦	温海	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	161	251	110	96	273	215	268	246	1,620	143%	102%
イワガキ	13,515		12,186	481	3,718	1,442	2,295	7,275	40,911	87%	53%
アワビ	577			56	253	127	108	67	1,188	144%	205%
サザエ	3	5,472	80	147	276	335	48	1,390	7,749	219%	124%
アラメ		621							621	120%	37%
イギス				16	42		6	369	432	166%	182%
モズク				496	2,837	3,548	1,502	487	8,869	225%	297%
その他	83	3,105	397	577	946	239	11	256	5,613		
計	14,177	9,198	12,663	1,773	8,071	5,689	3,969	9,843	65,383	108%	69%
前年比	81%	172%	92%	62%	94%	173%	330%	123%	108%		
昨年比	56%	94%	78%	23%	75%	78%	149%	66%	69%		

※当場の採貝藻漁業の隻数と漁獲量は、その他の漁業のイワガキを加えた値です。

## その他の漁業

単位: 隻・kg

漁業種類	いか一本釣漁業	船凍いか釣漁業	さし網漁業				あまだいさし網漁業	ごち網漁業	一本釣漁業	ばいご漁業
			ネジリ	クルマエビ	サザエ	キス				
延べ操業隻数	278	7	608				80	158	285	33
対象魚種	スルメイカ	スルメイカ	ネジリ	クルマエビ	サザエ	キス	アマダイ	タイ類	メバル類	バイ類
漁獲量	113,090	147,912	1,558	103	2,709	1,984	2,829	21,365	968	12,708
前年比	70%	52%	207%	23%	79%	646%	121%	84%	181%	99%
昨年比	57%	89%	88%	37%	64%	175%	100%	76%	134%	90%

## 最上丸の調査予定(8月中旬～9月上旬)

- 休漁期間中の底びき網漁場状況を調査し、情報提供します。
- 漁獲加入量調査、稚魚調査(ヒラメ、マガレイ)を行います。
- 海洋観測を行います。
- ワニザメ駆除調査を行います。
- 大型クラゲの監視を行います。

## 定置網漁業

単位: 隻・kg

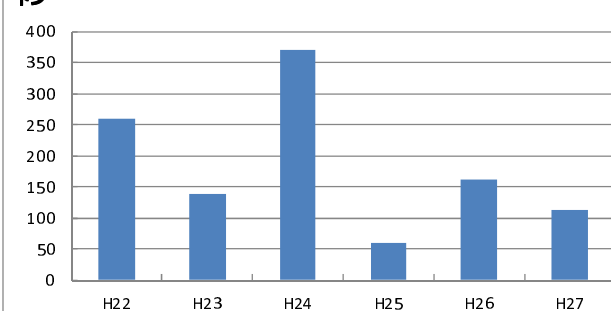
支所	加茂	由良	豊浦	念珠関	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	15	35	21	2	73	91%	87%
ブリ類	40	2,752	1,598	169	4,560	71%	63%
アジ	14	283	500	4	800	59%	12%
ウマヅラ	1	57	54	40	152	12%	13%
トビウオ	2,413	2,148	1,130	107	5,797	161%	103%
その他	84	1,442	1,508	17	3,051		
計	2,552	6,682	4,790	337	14,360	83%	57%
前年比	107%	95%	86%	15%	83%		
昨年比	90%	68%	70%	6%	57%		

## はえなわ漁業

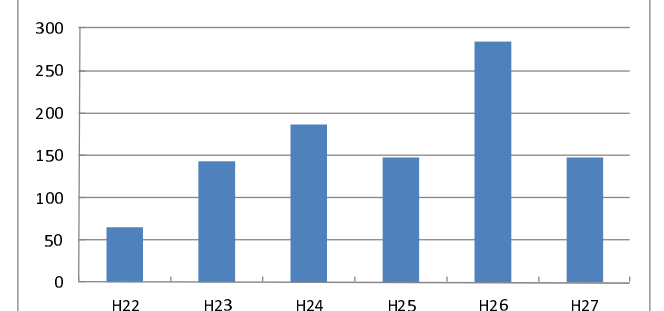
単位: 隻・kg

支所	飛島	酒田	豊浦	温海	念珠関	その他	計	前年比	昨年比
延べ操業隻数	3	20	27	93	94	32	269	86%	76%
タイ類		435	239	1,714	1,157	491	4,037	113%	65%
ブリ類		103	13	826	508	21	1,469	168%	102%
クロマグロ(30kg未満)	17	128					145		
クロマグロ(30kg以上)		157		118			275		
クロソイ	290	4	1,613	22	83	88	2,099	415%	294%
その他	249	168	1,477	1,263	1,405	703	5,265		
計	556	995	3,342	3,943	3,152	1,303	13,290	91%	73%
前年比	51%	62%	785%	97%	50%	125%	91%		
昨年比	24%	26%	242%	92%	60%	97%	73%		

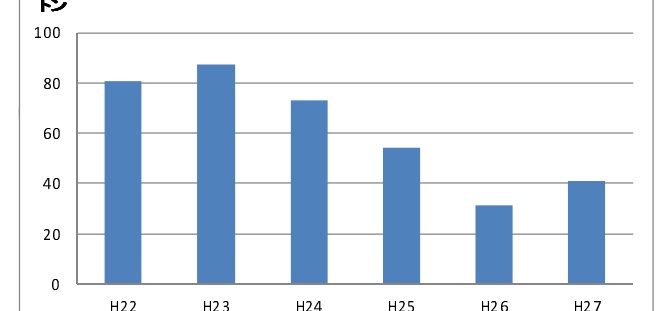
スルメイカ漁獲量(いか一本釣漁業、7月)



スルメイカ漁獲量(船凍いか釣漁業、7月)



イワガキ(採貝藻漁業、7月)



みなさま、調査への御協力  
 よろしくお願ひします。

